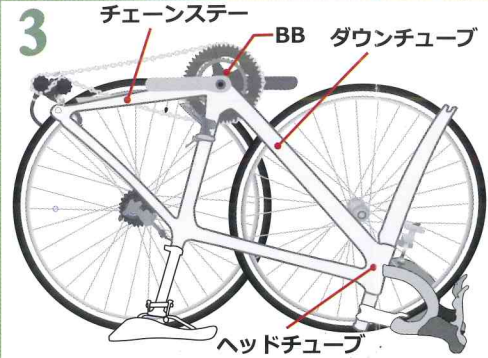


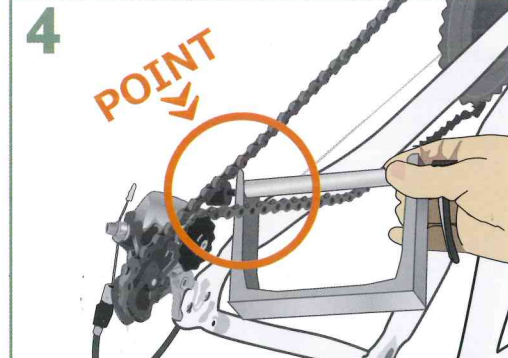
STEP.1
ギアをアウター×トップにして駅に到着したら、通行人の邪魔にならない、壁際を探す。
ライトやスピードメータは取り外しますが、サドルとペダルは取り外しません。ブレーキはゆるめておく。ボトルの中身は空にしておく。



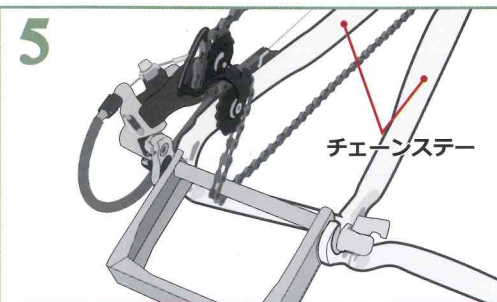
2
① 後輪を地面に押しつけ ② サドルを上げる。
後輪のはずし方は、①片手で後輪を地面に押さえつけながら、②もう一方の手でサドルを一気に持ち上げると簡単に外れる。



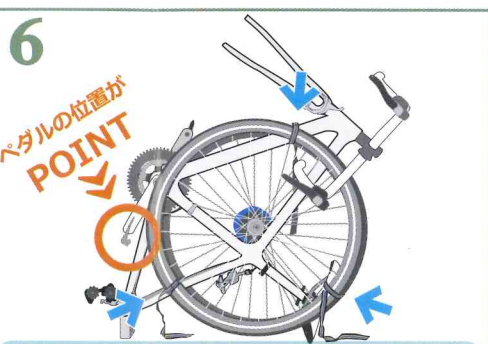
3
前後輪をはずしたら、フレームを逆さにしておく。フレームに傷が付かないように、スプロケット、フレームのカバーを取り付ける。



4
POINT
後輪のクイックレバーをはずし、エンド金具を取り付ける。そのときシャフトがチェーンにかかるようにこの位置に通す。



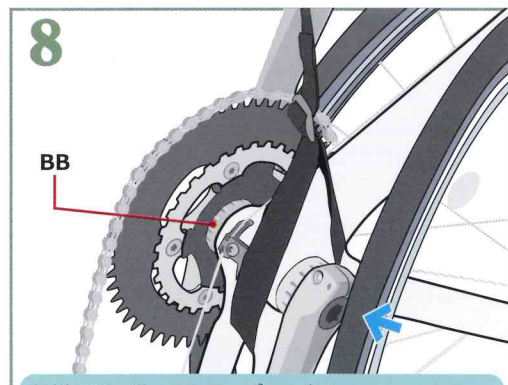
5
チェーンを後ろに引っ張りながら、エンド金具を後エンドにセットする。エンド金具はチェーンステーの延長線になるように。
クイックレバーは緩みやすいので、強めに固定する。後変速機を操作して、ローギアの位置にしておくとしアディレイラーが傷みにくくなる。



6
POINT ペダルの位置が **POINT**
フレームを車輪ではさむ。左ペダルを後ろ側に、後輪が反チェーン側、スプロケットは内側に。ハンドルは反チェーン側に倒して後輪を挟み込む。3本のストラップでフレームと車輪を固定する。



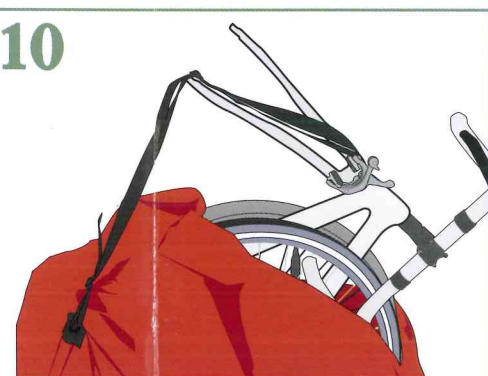
7
POINT 2重に巻くのが **POINT**
ダウンチューブとの固定はストラップを二重に巻くと、緩みにくくなります。



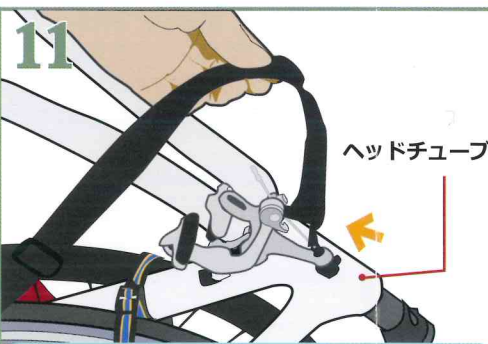
8
肩掛け用の長いストラップの一方を、BBにかける。このときストラップのもう一方をフロントフォークのエンドに引っ掛けておく。



9
輪行袋を外側にめくるように広げる。巾着タイプの輪行袋の場合、口紐も外側に向けて広げておく。オーストリッチの輪行袋は内側の底にサドルとリアディレイラーのイラストが書かれているので、そのとおりに自転車を立てる。



10
輪行袋を少したくし上げたら、肩掛け用ストラップを輪行袋の穴から出す。



11
肩掛けストラップのもう一方をヘッドチューブにかける。ストラップの長さはフロントフォークの下側(低い方)にぎりぎり引っ掛けられるくらいが目安。輪行袋を上まて上げて、巾着(ジッパー)で閉じたら出来上がり。

